

教科	理科	学年	第2学年	担当者	水上 奈美
----	----	----	------	-----	-------

【教科目標】

- ・基礎・基本的な知識を身につけさせる。
- ・自ら積極的に学習に取り組み、科学的な関連に気付かせる。
- ・自然現象、事象を原因から科学的に考える力を身につける。

【使用教科書・教材等】

教科書（未来へ広がるサイエンス2）、ノート、ワーク、ファイル

【学習計画】

学期	単元名	学習のねらい（身につけたい力）	準備物
1 学 期	化学変化と原子・分子 1 物質の成り立ち 2 さまざまな化学変化 3 化学変化と物質の質量の規則性	<ul style="list-style-type: none"> ・化学変化における物質の変化や量的な関係を、実験を通して探究的に迫るとともに、それらの現象を原子・分子のモデルを用いて微視的に考えることができるようにする。 ・化学変化によるエネルギーや金属資源の取り出しを理解し、身の回りで利用されている実例を化学変化・エネルギーの視点で考えられるようにする。 ・多様な実験操作を経験する機会にし、安全かつ正確に科学実験を行う技能を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ノート ・ワーク ・ファイル
	動物のくらしと仲間と生物の変遷 1 生物の体をつくる細胞	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の細胞の構造と働きを理解する。 ・セキツイ動物と、無脊椎動物の体の特徴や、生活について認識を深める 	
2 学 期	2 生命を維持するはたらき 3 感覚と動物のしくみ 4 動物のなかまと生物の進化	<ul style="list-style-type: none"> ・動物が刺激を受け取ってから反応するまでのしくみや生命を維持するためのしくみを理解する。 ・生物の進化の過程を理解し、生命尊重の態度を身につけていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ノート ・ワーク ・ファイル
	地球の大気と天気の変化 1 大気中の水 2 大気の動き 3 大気の動きと天気の変化 A 大気の動きと日本の天気	<ul style="list-style-type: none"> ・地球上に存在している水とその大気中での変化について認識する。 ・大気の動きを立体的に考え、大気の動きが天気に関係していることを理解し、大気の状態と天気との関連を考える。 ・暖気と寒気の衝突時の空気の動きと天気の変化との関連を理解する。 ・高気圧・低気圧の動く様子から天気予測ができることに気付く。 ・日本付近の気団の性質を学習し、日本の四季の天気との関係について理解する。 	
3 学 期	電流の性質とその利用 1 電流の性質 2 電流の正体 3 電流と磁界	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活との関連を図りながら、静電気や、電流と回路、電流の磁気作用などの学習を通して、電流の正体や電流の性質、電流のはたらきについて理解する。 ・電気というエネルギーが、さまざまなエネルギーに変わることを理解し、電気は私たちの生活に欠かすことのできないものであることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ノート ・ワーク ・ファイル

【評価の観点と評価の方法】（通知表のつけ方）

評価の観点	自然現象への関心・意欲・態度 25%	科学的な思考・表現 25%	観察・実験の技能 25%	自然現象についての知識・理解 25%
評価の観点の趣旨	授業において、主体的・意欲的に学習に取り組もうとする態度など。	問題を見つけ、観察・実験を通して結果分析して解釈し、表現している。	観察・実験の基本操作を習得し、探究する技能の基礎を身につけている。	学習したことがらをよく理解し、理科における基礎・基本的な知識を身につけている。
評価の方法	毎時間の授業態度・発表などの様子 ふりかえり 提出物	定期テスト 実験プリント レポート	定期テスト 実験の様子、プリント レポート	定期テスト 小テスト

【授業の受け方・学習のポイント】（担当の先生からのアドバイス）

- ・チャイムが鳴る前に、授業準備を終えて着席する。
- ・私語や人の迷惑になることはしない。書く、聞く、考える等メリハリをつける。
- ・ノートやプリントには板書を写すことに加えて、メモをとったり自分が理解できるように工夫する。
- ・他の人の発表している時や話をしている時は作業をやめて聞く姿勢をとる。もちろん私語は厳禁。
- ・自分から発表や発言できなくても、他の人の考えを聞いて自分の考えを持つようにする。
- ・実験器具をはじめとして、教科書やプリント類も含め、ものは大切に扱う。

【家庭学習の進め方・学習のポイント】（担当の先生からのアドバイス）

- ・1時間の授業の中でできることは全てやり切りましょう。
- ・分からないことがあったら、時間を見つけてすぐ質問しましょう。
- ・ノートやプリントには自分の考えたことを残すようにしましょう。考えて書いたことであれば、間違っても構いません。
- ・ワークや問題プリントは、できる限り自分の力で取り組みましょう。まずは教科書やノートで調べるようにすること。
- ・期限を守ることを含めて提出物です。先の見通しを立てて取り組みましょう。